



青少年意見発表会

1月28日(日)は、メルカ築町で、中央公民館区青少年育成協議会主催の、第23回青少年意見発表会がありました。本校からは、6年の梅澤 涼さんが、「大切にしたい言葉」と題して、堂々とした素晴らしい発表をしました。

私が大切にしたい言葉は、「緊張はあなたのためにある、心の成長に必要な栄養素。」という言葉です。この言葉は、「緊張することは悪いことではない」という意味があります。私がこの言葉を選んだ理由は、緊張したときこの言葉を聞いて救われたことがあったからです。

十月の終わり頃にピアノの発表会がありました。第一部、第二部と分けられていて、私は第二部でした。モーツァルトやスコット・ジョプリン、ベートーヴェンなど、とても有名な作曲家が作った作品を弾いている人がたくさんいました。失敗している人が少なくて、「私、失敗しないで弾けるかな。」と不安になってきました。

第一部が終わり、第二部の出番が近づいてきました。ステージの裏側で自分の出番を待っていると、緊張のあまり手汗が出てきて、止まらなくなりました。自分の出番になり、ステージの上でベートーヴェンの『エリーゼのために』を弾いていると、さっき出た手汗のせいで、手が滑って本来の場所とは違うところを弾いてしまいました。とても有名な曲を間違えてしまって、恥だなと思いました。しかし、終わったあと、「緊張はあなたのためにある、心の成長に必要な栄養素。」という言葉が心の中で繰り返し言っていると、失敗したという気持ちが晴れ、失敗したけど楽しく弾けたからいいや！と暗い気持ちが明るい気持ちに変化したのです。

保育園に通っていたときや、小学校低学年の頃に出た発表会やコンクールは緊張という感情はなく、間違えず、楽しく弾いていたのを覚えています。学年がだんだん上がっていくうちに「緊張」というものを覚えたような気がします。私は、「緊張」という感情は悪いことではないと思っています。緊張したことで、より頑張ろうと思え、練習にも真剣に取り組めるようになりました。「緊張」が私を成長させてくれたのです。たとえ本番で緊張したとしても、「緊張はあなたのためにある、心の成長に必要な栄養素。」という言葉が言っていると、いつも通り、頑張ろう！楽しもう！と思うことができるようになりました。

これからも、「緊張はあなたのためにある、心の成長に必要な栄養素。」という言葉が胸に、どんな場面でもこの言葉を心のなかで言って、何事も楽しくやり遂げたいと思います。そして、残り少ない学校生活も楽しんでいきます。



新しいことにチャレンジしたり、長い時間準備や練習をしてきて本番に臨んだりする時は、「できるかな」と不安になったり、緊張したりするものですが、こんな経験を重ねることが結果的に本人の学びや成長につながるが多々あります。「緊張はあなたのためにある、心の成長に必要な栄養素」この言葉を意識しておく、様々な緊張場面にしっかり向き合うことができますね。